

積分球

可視、近赤外線 の カメラ の基準光源

SR300N



コントローラ



フィルタホイール装着



低輝度モデル

可視～近赤外線のセンサ、カメラの試験には、基準光源として積分球が使用されます。

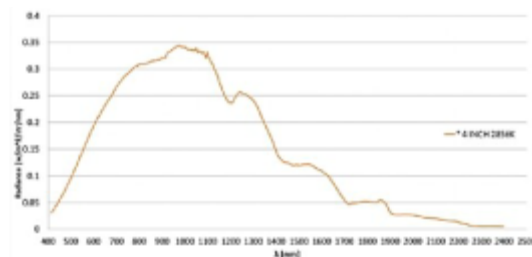
SR300Nは、黒体炉、コリメータなどの赤外線カメラの試験装置で豊富な実績を誇るCI Systems社が提供する、低価格、高性能な積分球です。

可視～近赤外の広範囲にわたる波長で均一な輝度を実現しています。可視、近赤外カメラにおける均一性、感度、ノイズの計測や校正など、様々な試験にご使用いただけます。さらに、ナイトビジョン用のカメラの試験に適した、低輝度タイプもあります。

標準タイプでポート径1、2、4インチの3種類、低輝度タイプでポート径2、4インチの2種類のサイズをご用意しています。積分球単体はもちろん、コリメータと組合わせた装置や、総合的なカメラ試験システムまで、あらゆる試験に対応した装置を提供します。

特徴

- ・高い均一性
- ・可視～近赤外まで対応
- ・簡単な操作
- ・[ft-L] と $[W/(sr \cdot cm^2)]$ の2種類の校正
- ・ナイトビジョンカメラ用の低輝度モデル
- ・ディテクタ内蔵で光量のクローズドループ制御が可能
- ・フィルタホイールで特定波長のみ出力可能
- ・NDフィルタの使用でダイナミックレンジの拡大が可能
- ・コリメータ等と合わせて総合試験システムに



可視～近赤外の広い波長で、高い均一性を実現しています。輝度の設定や表示は [FL] と $[W/(sr \cdot cm^2 \cdot \mu m)]$ の2種類の単位が選択でき、内蔵されたディテクタと電動アパーチャにより、任意の輝度に設定できます。SWIR用には InGaAs のディテクタを選択できます。

アプリケーション

- ・イメージンテンシファイア
- ・InGaAs、T2SL等のSWIRカメラ
- ・可視～近赤外のセンサ、ディテクタ
- ・素子の均一性、感度、ノイズの計測、校正

イメージンテンシファイアやInGaAs、T2SLなどのVIS/NIR/SWIRカメラの試験に最適な積分球です。コリメータと組合わせたカメラ試験システムも提供できます。



仕様

	標準モデル			低輝度モデル		オプション
	SR300N-1	SR300N-2	SR300N-4	SR300N-2-LL	SR300N-4-LL	
出力ポート径	1インチ (25mm)	2インチ (50mm)	4インチ (100mm)	2インチ (50mm)	4インチ (100mm)	—
積分球内径	4インチ (100mm)	8インチ (200mm)	12インチ (300mm)	8インチ (200mm)	12インチ (300mm)	—
光源	ハロゲンランプ					IR-Extended
色温度	2856K					変更可能
最小輝度	0.1[ft-L]			1×10 ⁻⁵ [ft-L]		—
最大輝度	1,000[ft-L]			1[ft-L]		—
均一性	>98%					—
波長域	0.44 ～ 1.9um					～2.5um
ディテクタ	シリコン					InGaAs
フィルタホイール	—					8枚装着、 輝度校正も可能
ヘッド重量	2.2kg	3.6kg	7.0kg	7.6kg	11.0kg	—
コントローラ	15×34×35cm(19”Rack. 3U) 、5kg					—
電源	110/220VAC、50/60Hz					—

※上記仕様は、予告なく変更する場合があります。



株式会社アイ・アール・システム

<https://www.irsystem.com>

〒206-0041 東京都多摩市愛宕4-6-20

TEL: 042-400-0373 FAX: 042-400-0374 e-mail: office@irsystem.com

